

CASBEE[®] とっとり

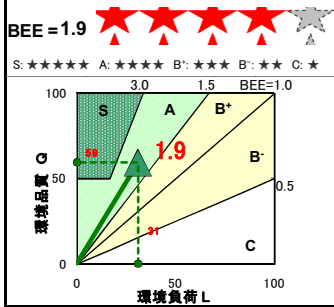
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新編 (標準版) 2008年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

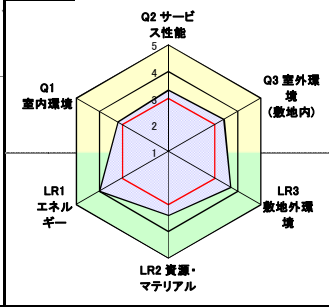
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社メタル倉吉工場 第三工場	階数	地上1F
建設地	鳥取県倉吉市大谷字中尾636番地1	構造	S造
用途地域	区域、区分未設定	平均居住人員	20人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,640時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年1月 予定	評価の実施日	2012年9月1日
敷地面積	26,800㎡	作成者	西村 敦浩
建築面積	2,177㎡	確認日	2012年9月3日
延床面積	2,177㎡	確認者	馬野 勇一郎

外観パース
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

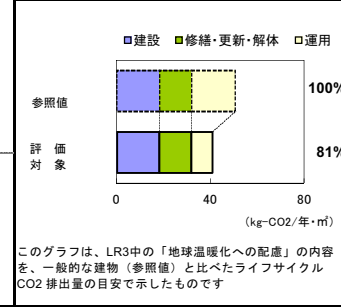
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



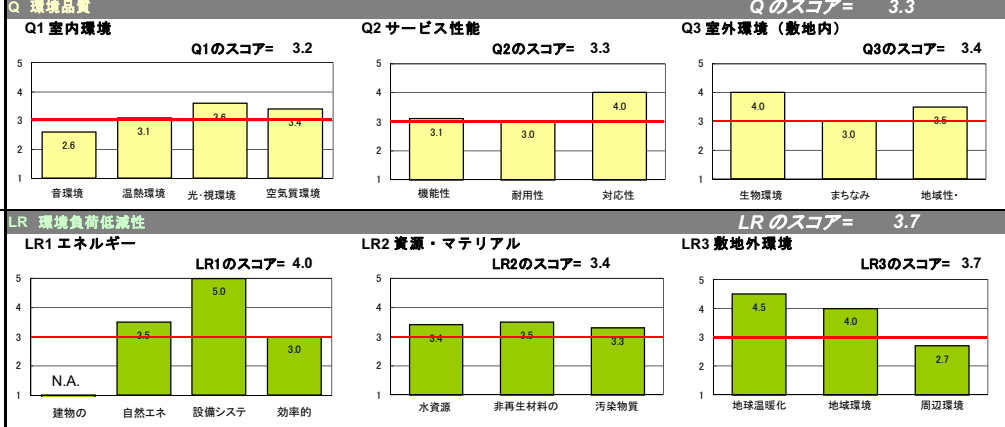
2-2 大項目の評価(レーダーチャート)



2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 自然との、色合いの調和、高合なので、突出した建物にならないように。	その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価しにくい環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 内部環境は、夏は少しでも涼しく、冬は、暖かく。	Q2 サービス性能 作業空間を広くする。
LR1 エネルギー 使用していない、空間の電気使用を消すように、ルートによりスイッチを付ける。	LR2 資源・マテリアル 節水用機材の仕様。
	LR3 敷地外環境 音に関して、外壁を発砲ウレタンパネルにすることにより、外部に音が出るのを、軽減する。

4 重点項目

重点項目	得点	取組み度
県産材利用の推進	15点 / 15点	
鳥取県認定グリーン商品利用の推進	15点 / 25点	
自然エネルギー変換利用の推進	15点 / 25点	
敷地内緑化の推進	15点 / 25点	
合計	45点 / 90点	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される